

第2日／11月17日（水）

		第3会場（5階第5会議室）	第4会場（6階第7会議室）
9：10 ～ 10：50		<p>司会：出口一郎（大阪大学）</p> <p>(124) 準3次元海浜流モデルを用いた構造物周辺の3次元海浜変形予測 鳥取大学 ○黒岩正光・野田英明、日本建設コンサルタント 加藤憲一・ 谷口 丞、韓国海洋大学校 孫 彰培</p> <p>(125) 冲合大規模構造物による海浜変形 運輸省 佐藤孝夫・八木橋貢、エコー 黒木敬司・○片野明良、 運輸省港研 栗山善昭</p> <p>(126) 主成分解析による新たな地形変動分析法に関する理論的検討 徳島大学 北野利一・中野 晋、鴻池組 ○岡 彰紀、 京都大学防災研 間瀬 肇</p> <p>(127) 長期現地観測データに基づく汀線近傍の海浜変形特性 中央大学 ○新藤 淳・水口 優、運輸省港研 加藤一正</p> <p>(128) 阿字ヶ浦海岸における長期断面変化と砂層厚 建設省土研 ○山本幸次・福島雅紀、東京大学 佐藤慎司</p>	<p>司会：中村孝幸（愛媛大学）</p> <p>(171) 非線形境界要素法を用いた浮体の3次元有限振幅運動の解析法 電力中央研究所 ○池野正明、電力計算センター 高橋健吾</p> <p>(172) 船体動揺計算における港内副振動の考慮方法と粘性減衰係数の評価 九州電力 藤畠定生・秦 稔勝、五洋建設技研 中山晋一・○森屋陽一・ 関本恒浩、電力中央研究所 池野正明、日本海洋科学 笹 健児</p> <p>(173) 長周期船体動揺の数値計算による再現性に関する研究 運輸省港研 白石 悟、神戸商船大学 久保雅義・柳原繁樹、 日本海洋科学 ○笹 健児</p> <p>(174) 最適制御理論に基づく複数連結浮体の動揺制御 清水建設技研 大山 巧・○長谷部雅伸、 大阪大学 古川忠穂、関西大学 古田 均</p> <p>(175) 無ひずみ模型を用いた係留浮体の津波による3次元非線形挙動特性 電力中央研究所 池野正明・○田中寛好・松山昌史</p>
11：00 ～ 12：20		<p>司会：清水琢三（五洋建設）</p> <p>(133) 天竜川以西の遠州海岸の汀線変化と沿岸漂砂量分布の推算 豊橋技術科学大学 ○青木伸一、岐阜大学 真田誠至、 西松建設 沢津宏康</p> <p>(134) 熊野川を土砂供給源とする海岸の海浜変形と砂礫層厚 建設省土研 山本幸次、東京大学 佐藤慎司、 建設省 ○野口賢二、国際航業 宮野正実</p> <p>(135) 清水海岸海底谷周辺の波・流れと漂砂機構 東京大学 佐藤慎司、静岡県 鈴木忠彦・瀬戸尾勝・○松浦吉洋、 アイ・エヌ・エー 山本吉道・花田昌幸</p> <p>(136) 富士海岸における侵食対策としての動的養浜の効果 東京大学 佐藤慎司、建設省土研 山本幸次、建設省 桜井 亘・ 村野幸宏、アイ・エヌ・エー 高木利光・○厚坂祐次</p>	<p>司会：灘岡和夫（東京工業大学）</p> <p>(237) サンゴ礁海域の水環境に関する陸水・外洋水影響の検討 東京工業大学 瀧岡和夫・二瓶泰雄・熊野良子、 東京都 ○横堀達也、沖縄県衛生環境研究所 大見謝辰男</p> <p>(238) 高解像度水深マップを用いたサンゴ礁海域の流動シミュレーション 東京工業大学 瀧岡和夫・二瓶泰雄・○熊野良子</p> <p>(239) 埋立前後における生態系の構造と機能の変化に関する定量的評価の試み 総合科学 ○中西 敬、通産省中国工業技術研究所 上嶋英機</p> <p>(240) 船舶航跡波影響下のアマモ分布条件 五洋建設技研 ○中瀬浩太・島谷 学・関本恒浩</p>
13：10 ～ 14：50		<p>司会：泉宮尊司（新潟大学）</p> <p>(137) 侵食・堆積域の伝播に対する構造物の阻止効果 －遠州海岸を対象にして－ 名城大学 ○伊藤政博・伊藤仁士</p> <p>(138) 弓ヶ浜海岸におけるサンドリサイクルシステムの有用性 東京大学 佐藤慎司、前建設省 古屋隆男・○坂根博吉、 建設省土研 山本幸次、建設技術研究所 田子洋一・牧野一正</p> <p>(139) 南九十九里浜BMS工法の侵食防止効果と地下水特性の現地調査 土木研究センター 西村 晋・○国栖広志、建設省土研 宇多高明</p> <p>(140) 堆砂と清浄海水の取水面から見た茅ヶ崎海岸のBMSの検討 建設省土研 宇多高明、土木研究センター ○西村 晋、 神奈川県 高橋 巍・平野浩一、神奈川県都市整備技術センター 渡辺 敏</p> <p>(141) 改良型ウェルポイントによる海浜安定化の現地実験 日本原子力発電 ○橋詰正広、中部電力 鈴木和重・水谷俊孝、 佐藤工業 金子典由・歌川紀之、筑波大学 西村仁嗣</p>	<p>司会：中野 晋（徳島大学）</p> <p>(227) 浦ノ内湾における渦鞭毛藻プランクトンの発芽特性と出現状況について 高知大学 宗景志浩・岩崎 望、建設省 ○小林千秋</p> <p>(228) 海岸域の底生生物とその生息環境に関する全国的調査 建設省土研 加藤史訓、東京大学 佐藤慎司、芙蓉海洋開発 ○三輪竜一</p> <p>(229) 岩礁性生物ウニ・海藻への漂砂の影響に関する実験的研究 北海道大学 山下俊彦・○高橋和寛、大成建設 近藤正隆、 エコニクス 峰 寛明、北海道立中央水産試験場 桑原久実、 北海道開発局開発土研 坪田幸雄</p> <p>(230) 波浪によるウガノモクの幼胚および成体の基質付着限界 北海道立中央水産試験場 桑原久実・○金田友紀・川井唯史</p> <p>(231) 波浪環境下におけるエゾバフンウニ稚仔の棲み場の評価 水産庁北海道区水産研究所 町口裕二、 パブリックコンサルタント ○山下卓也、北海道開発局 伊東公人、 北海道東海大学 谷野賢二</p>
15：00 ～ 16：40		<p>司会：宇多高明（建設省土研）</p> <p>(142) 透水層埋設による前浜付近の浸透流特性 室蘭工業大学 ○宮武 誠・近藤淑郎・藤間 聰、 アルファ水工コンサルタント 川森 晃</p> <p>(143) 海浜安定化に関する透水層埋設の三次元的效果 運輸省 佐藤恒夫・榎 俊博・○平松和也、 元運輸省 柴田 信・込山 清、エコー 長谷川巖</p> <p>(144) 人工海浜への透水層埋設工法適用に関する検討 運輸省港研 加藤一正、大阪大学 出口一郎、 東京工業大学 瀧岡和夫、運輸省 佐藤恒夫・山縣宣彥</p> <p>(145) 透水層工法における排水口土被りと排水流量の関係 運輸省港研 ○柳崎慎一・加藤一正、運輸省 荒田昌潔・松本 茂、 テトラ 平戸誠一郎、日鐵建材工業 堀 謙吾</p> <p>(147) 小型潜堤による海浜安定工法の現地適用性について 運輸省港研 ○平石哲也、運輸省 北山 斎・佐藤恒夫、 京都府 中野嘉和・大音 満、沿岸開発技術研究センター 斎藤亮一、 エコー 坂井隆行、京都大学 岩垣雄一</p>	<p>司会：青木伸一（豊橋技術科学大学）</p> <p>(232) 藻場生産力予測シミュレーションモデルの開発（第2報） 北日本港湾コンサルタント ○桑原伸司・清野克徳・金川 均、 北海道立栽培漁業総合センター 松山恵二、 北海道開発局開発土研 竹田義則、北海道開発局 北原繁志、 北海道東海大学 谷野賢二</p> <p>(233) 藻場造成を考慮した防波堤の効果評価 漁港漁村建設技術研究所 ○佐見 誠・三橋宏次・鹿田正一・吉村直孝、 島根県 勝部昌彦・寺嶋 博</p> <p>(234) 北海道寿都町美谷海域の沿整施設におけるホソメコンブ群落の形成機構 北海道立中央水産試験場 ○桑原久実・川井唯史</p> <p>(235) 大阪湾沿岸および東播海岸における人工礁の付着動物相に関する現地調査 関西大学 井上雅夫・島田広昭・端谷研治、 八千代エンジニアリング ○桜井秀忠</p> <p>(236) 猪鼻湖湖岸における生物活動の啓発・不活発ゾーンの形成と作用波浪の関係 建設省土研 ○宇多高明、静岡県 内田光一・石橋伸夫、 三洋テクノマリン 入江光一郎・大堀裕子・牧崎正身</p>
16：50 ～ 18：10		<p>司会：Mohammad Dibajnia（名古屋工業大学）</p> <p>(112) 時間変動波浪を用いた海浜変形実験 建設省土研 ○福島雅紀・山本幸次、東京大学 佐藤慎司</p> <p>(113) 高波浪時の越波による海浜地形変化 東北大 ○永澤 豪・田中 仁</p> <p>(146) 締まり度向上による海浜変形制御に関する実験的研究 鹿児島大学 ○西隆一郎・佐藤道郎、 建設省土研 宇多高明、扶桑建設工業 内田洋海</p> <p>(148) 底質の強熱減量に着目した人工海浜の代表粒径の与え方に関する研究 神戸市立工高専 ○辻本剛三・日下部重幸・原田鉄一郎、 長岡技術科学大学 加地智彦</p>	<p>司会：今村文彦（東北大）</p> <p>(241) 生態系モデルによる生物の生息に適した港内水質環境維持のための導水方法に関する検討 漁港漁村建設技術研究所 中西 敬・鹿田正一・佐見 誠・○大西 晶、 水産庁水工研 中山哲嚴、島根県 安田 淳</p> <p>(242) 栄養塩成層下における藻類種遷移と Chattonella 赤潮発生過程のモデル化 国立環境研究所 渡辺正孝・○木村敏彦・木幡邦男、 建設省土研 天野邦彦、環境庁 志々目友博</p> <p>(243) 一次生産量の時空間分布の算定手法 京都大学 藤原建紀・○山尾 理・高橋鉄哉・笠井亮秀、 中部電力 杉山陽一、テクノ中部 原田一利</p> <p>(248) 定点観測データから捉えたサンゴ白化の一因としての海水温の変化について 琉球大学 仲座栄三・津嘉山正光・北村康司、 海岸環境調査研究所 ○川満康智・砂川惠輝、沖縄県 川上和宏</p>